

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	レイモンドマネジメント
住 所	奈良県生駒郡三郷町立野北3-12-2
電話番号	0745-51-2315

事業所番号	2910500640
管理者名	永坂 善久
対象年度	2024年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
130
点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	レイモンドマネジメント
住 所	奈良県三郷町立野北3-12-2
電話番号	0745-51-2315

事業所番号	2910500640
管理者名	永仮 善久
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：FSS35 実施日程：令和6年6月～令和6年11月 <実施した生産活動・施設外就労の概要> FSS35キャンパス管理組合から委託を受け敷地内の除草や清掃業務を行う。 利用者数：10名	<活動の様子> <活動の様子の写真>  <施工前>  <施工後> 
<目的> <地域連携活動のねらい> 清掃業務を通じて利用者の能力向上につながる キャンパスの景観維持ができる	
<成果> <実施した結果> 敷地内が衛生的で関係者及びお客様が快適に過ごすことができる。 <課題点> 草刈りは夏の暑い時期が主なため、体調管理や時間調整など配慮が必要です。	

連携先の企業等の意見または評価

<連携した結果に対する意見または評価> 2024年度から契約し2年連続で依頼させていただきました。自動草刈り機の導入もあり丁寧に仕事をしてくれるので、広いキャンパス内を清潔に保てています。 今後もよい関係性で取引させてもらえたらと考えています。	
連携先企業名	担当者名

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	レイモンドマネジメント
住 所	奈良県三郷町立野北3-12-2
電話番号	0745-51-2315

事業所番号	2910500640
管理者名	永俣 善久
対象年度	2024年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：FSS35 実施日程：2025年1月18日・19日、2月19日 <利用者の知識・能力向上に係る実施の概要> 東京おもちゃ美術館運営部部長による接客研修 利用者数：15名	<活動の様子> <研修会・出発式の写真>  2. 研修プログラム、ステージ1 <table><thead><tr><th>時間</th><th>項目</th><th>詳細</th><th>講師</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>10:00</td><td>はじまりの挨拶</td><td></td><td>奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆</td><td></td></tr><tr><td>10:05-10:30</td><td>奈良おもちゃ美術館が宿すこと</td><td></td><td>奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆</td><td></td></tr><tr><td>10:30-10:40</td><td>休憩</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>10:40-11:20</td><td>おもちゃ美術館とは</td><td>遊び体験を通して、おもちゃを通じて 子どもと大人が共に成長できる場所 を伝えることについて学びます。</td><td>奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久</td><td>東京から遠征用おもちゃ 提供。</td></tr><tr><td>11:20-11:30</td><td>休憩</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>11:30-12:00</td><td>おもちゃで自己紹介</td><td>研修に参加した受講生の交流を通し、 どんなメンバーがこの場に いるかを確認しましょう。</td><td>奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久</td><td></td></tr><tr><td>12:00-13:00</td><td>昼休憩</td><td>参加者と講師（高橋 善久）と一緒に昼食をいただきます。</td><td></td><td>お弁当持参</td></tr><tr><td>13:00-13:40</td><td>おもちゃ美術館のおもちゃで遊び</td><td>館内・図書室のおもちゃと遊び を体験します。楽しみながら学びを 深めよう！</td><td>奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久</td><td>東京から遠征用おもちゃ 提供。</td></tr><tr><td>13:40-13:50</td><td>休憩</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>13:50-14:15</td><td>おまわり</td><td>受講した受講生を共有します。</td><td></td><td></td></tr><tr><td>14:15-14:30</td><td>終了の挨拶</td><td>今後のスケジュールと研修 参加おもちゃ美術館の業務につ いて</td><td>奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆</td><td></td></tr></tbody></table> 	時間	項目	詳細	講師	備考	10:00	はじまりの挨拶		奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆		10:05-10:30	奈良おもちゃ美術館が宿すこと		奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆		10:30-10:40	休憩				10:40-11:20	おもちゃ美術館とは	遊び体験を通して、おもちゃを通じて 子どもと大人が共に成長できる場所 を伝えることについて学びます。	奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久	東京から遠征用おもちゃ 提供。	11:20-11:30	休憩				11:30-12:00	おもちゃで自己紹介	研修に参加した受講生の交流を通し、 どんなメンバーがこの場に いるかを確認しましょう。	奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久		12:00-13:00	昼休憩	参加者と講師（高橋 善久）と一緒に昼食をいただきます。		お弁当持参	13:00-13:40	おもちゃ美術館のおもちゃで遊び	館内・図書室のおもちゃと遊び を体験します。楽しみながら学びを 深めよう！	奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久	東京から遠征用おもちゃ 提供。	13:40-13:50	休憩				13:50-14:15	おまわり	受講した受講生を共有します。			14:15-14:30	終了の挨拶	今後のスケジュールと研修 参加おもちゃ美術館の業務につ いて	奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆	
時間	項目	詳細	講師	備考																																																									
10:00	はじまりの挨拶		奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆																																																										
10:05-10:30	奈良おもちゃ美術館が宿すこと		奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆																																																										
10:30-10:40	休憩																																																												
10:40-11:20	おもちゃ美術館とは	遊び体験を通して、おもちゃを通じて 子どもと大人が共に成長できる場所 を伝えることについて学びます。	奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久	東京から遠征用おもちゃ 提供。																																																									
11:20-11:30	休憩																																																												
11:30-12:00	おもちゃで自己紹介	研修に参加した受講生の交流を通し、 どんなメンバーがこの場に いるかを確認しましょう。	奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久																																																										
12:00-13:00	昼休憩	参加者と講師（高橋 善久）と一緒に昼食をいただきます。		お弁当持参																																																									
13:00-13:40	おもちゃ美術館のおもちゃで遊び	館内・図書室のおもちゃと遊び を体験します。楽しみながら学びを 深めよう！	奈良と遊び創造協会 奈良おもちゃ美術館館長 高橋 善久	東京から遠征用おもちゃ 提供。																																																									
13:40-13:50	休憩																																																												
13:50-14:15	おまわり	受講した受講生を共有します。																																																											
14:15-14:30	終了の挨拶	今後のスケジュールと研修 参加おもちゃ美術館の業務につ いて	奈良おもちゃ美術館 館長 高橋 隆																																																										
<目的> <利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい> 接客の基本を学び、業務に活かすこと <利用者にとってのメリット> 職業選択の幅を広げる為の第一歩																																																													
<成果> <実施した結果> 接客を楽しく学び、業務に活かすイメージが持てた <得られた成果> おも美で働きたいという人が数名現れた。 <課題点> 業務にどう落としていくかが課題。																																																													

連携先の企業や事業所等の意見または評価

研修について支援員の事前理解もあり、当日は、終始、前向きに、同じグループ内でコミュニケーションを取りながら参加いただくことができた。研修会後のアンケートでは、「参加して良かった」と書かれた方もあり、手ごたえを感じている。この度の研修が、少なからず、就労継続支援を受ける方々が人前に立つこと(接客)への興味関心をもつきっかけになったのは、我々にも大きな経験であり、大きな一歩である。今後も、同じ目標をもつパートナーとして、座学研修と実践研修で、おもちゃ美術館で活躍できる人材の養成、人とのコミュニケーションに前向きになれる人材の養成支援を継続し、共に成長していきたい。

連携先企業（担当者）

利用者からの意見・評価

<参加した利用者からの意見・評価>

「接客業は向いていないと思っていたが、おもちゃ美術館での接客なら一度やってみたいと思った」

「柔らかい口調でわかりやすく伝えてくれたので、楽しく学ぶことができました」

など、長時間の研修にも関わらず参加できてよかったと多数の声が上がりました。